

「9条守れ 憲法生かせ」の大運動を 仁比・大平氏先頭に 各地で広がる署名

1月7日には日本共産党は全国いっせいで宣伝署名活動を展開。にひそうへい前参議院議員、大平よしのぶ元衆議院議員、中村たかえ参院広島選挙区予定候補がマイクや署名用紙をもって訴えました。署名した方からは「日本周辺が軍事的に緊張している時だからこそ9条は守らねば」と語っていました。



この署名運動は「9条改憲 NO! 全国市民アクション」が呼びかけた新しい憲法署名「憲法改悪を許さない全国署名」の取り組みで、5月3日の憲法記念日を節に1000万を目標に取り組まれています。(写真は、7日広島市八丁堀電停で行われた宣伝署名活動)

仁比・大平両氏 12月に3度のハイブリッド政府交渉



にひそうへい前参議院議員と大平よしのぶ元衆議院議員は12月の1か月で3度の「ハイブリッド政府交渉」を行っています。東京での実際の政府交渉と現地の当事者と

をオンラインで結んで交渉する方法です。3度の交渉テーマは「江の川災害対策」「岩国基地の危険な変容問題」「黒い雨問題」です。(写真は12月28日の「黒い雨」交渉。左は国会でにひさん、大平さんら。右は広島で原告団のみなさんら)

各地で成人式宣伝・大平さんは岡山で

コロナの感染拡大で各地の成人式が中止になっていますが、岡山など開催されている所では、日本共産党と民青同盟が新成人との「対話アンケート」などに取り組んでいます。

9日岡山市の成人式宣伝には大平よしのぶ元衆議院議員が参加。多くの新成人と対話しました。

